

国保料一世帯

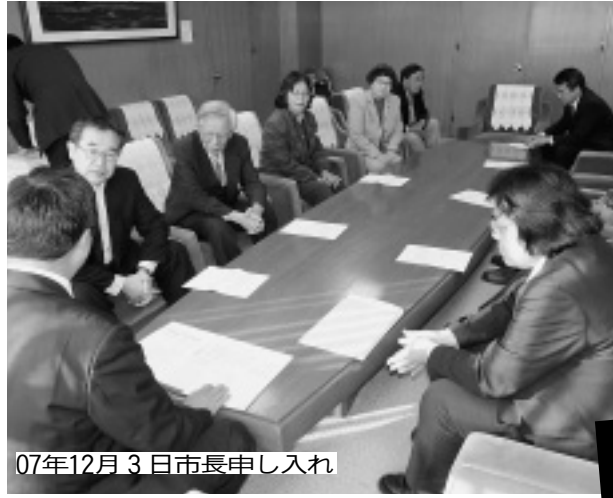
釧路市

釧路市の平成二十年度の国保会計からの拠出金の大半も決まり、国保料の概算が見えてきました。

国保会計からの拠出金が次のようになり、老人保健拠出金が三十四億円から四億円になり、新たに後期高齢者医療制度拠出金が十八・七億円拠出され、差額の十一・三億円と基金からの繰入金五千万円の実現で国保料(旧市内)が下がることになりました。

下がる金額は、一世帯当たり平均で約八千三百円(一人当たり三千五百円)となります。

料率等は旧市内は所得割12・02%・11・72%と引き上げ、均等割七百円アップ等は微増となり、拠出金が減ったということがあったにしても、一万筆を超える市民の「国保料を引き下げて」という署名が国保料引き下げを実現させたのだと



07年12月3日市長申し入れ

8300円

引き下げをせよ

釧路市国保料の引き下げを 求める市民の会事務局長

岩 淵 裕

のりです。それを即、活用して国保を引き下げて下さい。等の切実な声が寄せられました。

釧路市の国保料引き下げを求める市民の会は、昨年十二月市議会定例会に国民健康保険料の引き下げ、加入者の負担軽減を求める請願書を提出しましたが、不採択となりました。市民の会は、本会議、そして請願書が審査された民生福祉常任委員会を傍聴しました。驚くべきことに、提出された請願書に関して意見を述べたのは日本共産党の議員だけであり、他の会派からの意見はありませんでした。討論もなく不採択となったのです。この請願署名



07年12月4日市議会議長申し入れ

これらを合算します。このうち均等割・平等割が大きく、所得が低い人ほど保険料の負担割合が大きくなっています。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

日本共産党演説会

四月四日(金)午後6時30分
月寒グリーンホール

主催 北海道後援会・党道委員会
〇二一七四六一二五一

市民の会は、請願書に託された市民の思いを釧路市政に反映させるために、引き続き、釧路市議会二月定例会にむけて国保料の引き下げを求める世論つくりと運動を強めていきます。特に、合併による国保料の五年間で段階的に統一する激変緩和措置の影響を受け引き上げとなる阿寒町の実態を示していきます(音別町は引き下げとなります)。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

きびしい北海道競馬の現状打開へ

日高町議 本宮 幹 夫

一月六日に、静内町内のホテルで、道農政部農政課長等原氏を迎え「日高地区軽種馬産産活性化講演会」が開催されました。主催者を代表して「日高地区軽種馬産産活性化推進議員連盟」のノウハウを結果する。主催者として産地競馬をめざす。決して「丸投げ」はしないと言いました。「丸投げ」については地元で一番危惧されたものです。北海道競馬の受け皿の新公社を立ち上げたのはいいが、当

約七十名の参加者(各町議員、役員関係職員)に土屋参事は、北海道競馬改革ビジョン(案)と北海道競馬新実施体制移行スケジュール(案)にもつきき説明し、今年度は馬インフル工

初めのテーマは、ヒゲマとエソシカの被害の話について、「米作農家の時間給は二五〇円にもならない」「酪農家の時間給は三百円」と農産物の価格から、ハウス野菜の膨大な規格外品の活用方法、いくら働いても農家の借金は減ら

米価の下支えのための備蓄米の買い足しや乳価の三十年ぶりの引き上げ、品目横断の手直しなどとして現われてきている三点を指摘。世界の人口増、地球温暖化とバイオ燃料ブーム、地域農業再生のためには、国政の柱に食料自給率の向上をすえ、価格・所得保障、家族経営を維持して大規模経営を含む担い手の育成と農地の保全、農業者と消費者の共同を広げて食の安全をめざす、貿易ルールを確立し、各国農業との共存を目指す本格的な運動が求められていると日本共産党の食の安全・安心と農業政策について述べました。

食の安全から農業の危うさ語る

紙議員かこみ農業懇談会

九日新冠町緑丘生活センターで、「紙智子参議院議員を囲んでの懇談会」が日高青年塾の主催で開かれ二十人が参加しました。

紙議員が、中国製の冷凍ギョーザの中毒事件から、日本の食料自給率が40%を切っている日本農業の危うさが見えてくると前向きに、食品衛生監視員は不眠不休の働きをしているが、追いつかず「毒を抽出したときには、もう国民は食べられない」と目・公の政府に改悪された水際検査体制を批判。国民の国内自給率向上への願いが急速に強まっていることに政治が真剣に

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。



紙議員を囲んでの懇談会

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

焦点

九日、千歳市内で「米軍来るな千歳集会」が開かれた。集会は、千歳市民に加えて旭川市、札幌市、苫小牧市など道内各地から二〇名が参加し、「千歳基地での訓練移転計画撤回を要求」など四項目の決議文を採択した。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

野学・営農生産部部長が、農協出資型生産法人「いっかつアグリサービス」が、太陽地区で四十三・五を借り受けて三十に自家飼料生産のためデントコーンを作付した経験。六百万円を投入して電気牧場を設置、大きな熊が一頭入り込んで大騒ぎして駆除した苦勞話もまじえ、シカ・クマを寄せ付けない見直しと農家の自家飼料の意欲も高まったことなどを報告しました。

05年四定 知事答弁十一月二十九日
*道財政の危機的状況を考えると基本的に赤字のまま競馬を続けたいことは困難
*一方、競馬は雇用や地域経済への寄与、生産を支える役割を果たしてあり、今すぐ廃止となれば得ない。



「ワーキングプア」「偽装派遣」「ネットカフェ難民」…。労働者が、人間あつかいされない、ひどい働き方をさせられていることが、大きな社会問題になっています。いまの労働問題をめぐる情勢の特徴、これからの展望などを、道労連の小室正範事務局長にお聞きしました。

(編集部)

道労連・小室正範事務局長に聞くー

08春闘のめざす「反貧困」構造改革

流れが変わった！
情勢の特徴は？

いまの労働問題をめぐる情勢の特徴をどう見ているか？

(小室) 道労連は二月三日、加盟産と地域組織が参加する評議員会をひらいて、春闘方針を決めたのですが、この評議員会で強調したのは、「流れの変化」

「聖域なき構造改革」が叫ばれ、労働者の賃金・労働条件や国民の暮らしが、文字通り「底なし」に壊さ

れている状況が一つと続いてきたけれど、ここに来て、それに対する「逆襲」がはじまったと。

具体的には？

(小室) いちばん象徴的なのは、東京地裁が一月二十三日に出したJR採用差別事件での全動労裁判の判決です。二十年にわたる言葉には尽くせない苦闘を重ねてきた争議団と家族のみならず、ついに裁判所から勝利判決を獲得した。この裁判では、「民間化という国の方針に従わず、未だに反省していない労働者の評価が低くなったのは当然で、その結果全動労の組合員がJRに採用されなかったのは組合差別でも何でもありません」という国の主張を、裁判所がどう判断するか、注目されていましたが、判決は、このようなことを認めれば、労働者の団結権を否定することになると、国の主張を退ける、しつこく労働条件や国民の暮らしが、つたなものとしました。

そして、奇しくもこの判決があった二十三日から、北海道新聞で若者たちの労働組合づくりを追う連載も

その第二回目は、希望を。その第一回目は、十三日の記事について見出しは「時給ダウン、素人の逆襲」というものでした。深夜割増手当を払っていなかつた居酒屋チェーン店が、労基法違反を指摘されたが、割増手当支払いの主張を退ける、しつこく労働条件や国民の暮らしが、つたなものとしました。

「朝日」が、一月九日から「ユニオンで行こう」という特集記事の連載を開始するなど、若者たちによる労働組合結成が、ちよつとしたブームになつてきています。

全国でも、「朝日」が、

「逆襲」

若者たちの

「朝日」が、一月九日から「ユニオンで行こう」という特集記事の連載を開始するなど、若者たちによる労働組合結成が、ちよつとしたブームになつてきています。



「たまたまは変わる」「変えられる」という思いに発展しているように思っています。

一月十一日に、春闘のいっせい宣伝を札幌市内のJRと地下鉄駅四十駅でやったんですが、すぐ「抗議」の電話が来たんです。それは、大企業への減税の一

「たまたまは変わる」「変えられる」という思いに発展しているように思っています。

一月十一日に、春闘のいっせい宣伝を札幌市内のJRと地下鉄駅四十駅でやったんですが、すぐ「抗議」の電話が来たんです。それは、大企業への減税の一

G8をきっかけに

環境破壊をくいとめよう

市川守弘



七月に洞爺湖でサミットが開催される。このサミット開催には様々な問題がある。例えば警備公安警察の動き。すでに全道の交通の警察官が3月中旬をめぐりに全戸訪問をするそうだ。またいろいろな市民団体に「テロ」を口実に接触している。普通の市民団体に「優しい」言葉で接触し、情報収集を努めている。あなたも必ずテロが起るのかのように市民を煽りながら。札

できるかを問うてみたい。

サミット自体は、国家首脳が集まるセレモニーであり、内容はそれ以前に行われる様々な会議で決まっているのだらう。環境サミットと名づつても排出権取引を今後に進めたり、各国が自国の経済的優位性を保つて駆け引きを推察できる。このような国家の関心事からすれば、市民の環境問題への関心事を、ここでは、G8サミット開催を機に市民に何が

引を今後有利に進めたり、各国が自国の経済的優位性を保つて駆け引きを推察できる。このような国家の関心事からすれば、市民の環境問題への関心事を、ここでは、G8サミット開催を機に市民に何が

環境問題は、CO₂の問題だけのように思われる。生物多様性の問題が環境問題から抜け落ちていく。自然が自ら環境を破壊して

環境問題は、CO₂の問題だけのように思われる。生物多様性の問題が環境問題から抜け落ちていく。自然が自ら環境を破壊して

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」

「反貧困春闘方針」



署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名

署名の署名